



第 2791 回例会 No.11

2026年(令和8年)10月2日(金) 晴
「君が代」「それでこそロータリー」

出席報告

会員 69 名中 51 名 出席率 72.86%

〇スピーカー

地区国際奉仕委員長 鈴木 拓将さん
(名古屋宮の杜 RC)

会長挨拶

会長 猪子 恭秀さん



みなさん、こんにちは。
地区国際奉仕委員長の
鈴木拓将さん、ようこそ
おこしくできました。
のちほど、「国際奉仕活
動の在り方」についての
卓話をお願いいたします。
さる9月29日に、岩
佐信機さんがお亡くなり
になりました。

心臓のご病気で、名古屋掖済会病院で入院治療を受けられ、一度回復されたのち体調を崩されてお亡くなりになったとのことです。

岩佐さんは、1994年10月21日に、満49歳で当クラブに入会され、今年の10月で在籍32年になります。

岩佐さんは、2013-14年度に第48代会長を務められました。岩佐会長年度には、国際奉仕活動として、ベトナムハノイへの家族旅行を行い、社会奉仕活動として、西養護学校のクリスマスパーティーを行いました。

2016-17年度に、当時在籍されていた深谷さんが当クラブから西名古屋分区のガバナー補佐になられたときに、岩佐さんは、分区幹事となり、分区副幹事となられた長瀬さんと共に、深谷ガバナー補佐を支え、IMなどの開催にも尽力されました。岩佐さんは、家庭集会、ゴルフ会や何でもやってみよう同

好会などの同好会活動にも積極的に参加しておられました。

お通夜・ご葬儀は、ご遺族の意向で近親者のみの家族葬として行われるとのことでしたので、クラブとして受付等の対応は差し控え、ガバナーへの弔電の要請も控えしました。

ただし、岩佐さんと最期のお別れをしたいという会員の方の参列はお受けいただけとのことでしたので、会員の皆さまに、事務局から9月30日に訃報通知を配信しました。

また、お花はお受けになるとのことでしたので、名古屋みなとロータリークラブ一同のお花を一基お供えしました。

昨日のお通夜には、梅田副会長、福西幹事、長瀬さんほか4名と私猪子が参列しました。

本日13時からの告別式には、水谷さんほかが参列しておられます。

ここに当クラブに対する岩佐さんの長年の貢献に感謝し、岩佐さんのご冥福をお祈りいたします。

以上、本日の会長あいさつに代えさせていただきます。

感謝状伝達

第1回 米山功労者 菅沼 勝己さん

認証伝達

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (PHF+2)
藤原 修さん
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (PHF+1)
室原 國彦さん
ベネファクター 中井 規博さん



10月の誕生日祝福

1日 森さん夫人 3日 宮崎さん夫人
6日 鈴木さん、秋元さん、北原さん
9日 加藤(博)さんパートナー
10日 橋本(美)さんご主人
13日 早瀬さん夫人、大平さん夫人
15日 早川さん 17日 杉江さん
20日 中井さん 23日 上原さん夫人
24日 高橋さん夫人 30日 北川さん

10月の結婚記念日祝福

10日 北川さん 14日 芹澤さん、
16日 加藤(茂)さん 17日 栢森さん
20日 渡邊さん 26日 田島さん

ニコBOX

(本日は呼んでいただきありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。)

地区国際奉仕委員長 鈴木 拓将様

(地区国際奉仕委員長、鈴木拓将さん卓話よろしく
お願いします。)

猪子会長

(鈴木様ようこそお越し下さいました。卓話よろしく
お願いします。)

福西幹事

(鈴木国際奉仕委員長本日の卓話よろしくお願いま
す。)

久留宮さん

本日合計	81,000 円
累 計	1,003,710 円

同好会報告

何でもやってみる同好会 久留宮 秀郎さん



皆さん、こんにちは。
あさって10月4日の
「何でもやってる同好
会・秋の伊吹山と鮎料理
を楽しむ日帰り旅行」に
ご参加いただき、ありが
とうございます。

当日は、JR名古屋駅・
新幹線側西口の外に8時
15分集合となります。

今回の参加者は38名のため、45名乗りの大型バスで向かいます。伊吹山では、ハイキングに参加される方は9合目から往復約100分のコースとなります。参加されない方は、山頂テラスで自由にお過ごしください。

なお、バス車内・昼食時のお飲み物代はツアー費に含まれませんので、各自でご精算ください。

当日、何かございましたら、久留宮までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

幹事報告

福西 康和さん

1. 10月のレート 1ドル=157円

2. 100万ドルカレーについて

本日の例会は「100万ドル食事の日(ミリオンダラーミール)」です。

例会の食事を簡素化し、その差額をロータリー財団への寄付に充てる活動です。寄付金は、ポリオ根絶をはじめとする人道的支援や国際奉仕活動に活用されます。

当クラブでは、通常の食事をカレーに変更し、一人当たり1,600円を寄付しています。

食事を通じて奉仕の心を形にする活動です。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

2. 掲示物

・青少年交換プログラム 2026-27年度 帰国報告会開催のご案内

・RDF2027開催日決定のお知らせ

・財団室 NEWS 10月号

・秋の伊吹山と鮎料理を楽しむ日帰り旅行

出席者リスト

・「エキサイ祭り」支援事業 出欠リスト

・国際奉仕委員会 出欠リスト

・新南愛知カンツリー倶楽部ゴルフコンペ

出席者リスト

・Cグループ 家庭集会 出欠リスト

・新会員研修会 出欠リスト

・補助金事業(中川クルーズ) 出欠リスト

3. 配布物

・国際奉仕委員会のご案内

・他クラブ訪問の希望者の募集案内

・ロータリーの友 10月号

4. その他

①ロータリーの友 10月号ですが、俳句の欄に林市衛さんの俳句が掲載されておりますので、皆さん、ぜひご確認ください。

②地区大会出席者には先日メールでご案内しましたが、欠席に変更される場合は本日中に、事務局までご連絡ください。

③クラブジャンパー制作の申込を受付けています。希望者は10月8日(木)までに事務局までご連絡ください。

地区スケジュール

・9月24日 クラブ米山奨学委員長会議
(出席: 大矢さん)

卓話「国際奉仕活動の在り方」

地区国際奉仕委員長 鈴木 拓将さん



本日はお招きいただき、ありがとうございます。

地区国際奉仕委員長を務めております、名古屋の杜ロータリークラブから出向しております、鈴木拓将と申します。

本日は「国際奉仕活動の在り方」についてお話しさせていただきます。

現在の地区国際奉仕委員会の役割は、第 2760 地区 84 クラブが、それぞれの特色や状況に合った国際奉仕活動を行うためのお手伝いをする事です。

以前は、地区が主体となって大規模なグローバル補助金事業などを行うこともありました。しかし、海外で病気や事故などが発生した場合、地区としてどこまで責任を負うのかという問題もあります。実際にコロナ禍には、事業のために現地を訪れた方が感染し、入院する出来事もありました。幸い無事に帰国されましたが、こうした経験も踏まえ、約 4 年前から、各クラブが主体となって国際奉仕活動を行い、地区はその活動を支援する方向へ転換しました。

今年 2 月のアンケートでは、84 クラブのうち、国際奉仕事業を行っているクラブは 38 クラブ、約 45%でした。一方、46 クラブは実施していませんでした。その理由として、「資金や予算がない」「何から始めればよいかわからない」「海外とのつながりが無い」「クラブ内に活動する雰囲気がない」「単年度制では継続が難しい」などの声がありました。

しかし、国際奉仕は必ずしも海外へ行く必要はありません。特に愛知県では多くの外国人が働き、生活しています。仕事では外国人の力を必要とする一方、地域社会では十分に交流できていないケースもあります。

例えば、ごみの分別や交通ルール、災害時の避難方法など、日本で生活するための情報を伝え、外国人の方々を地域コミュニティに迎え入れることも、立派な国際奉仕です。お互いに理解し合い、安心して暮らせる地域をつくることは、ますます重要になります。

実際に岡崎城南ロータリークラブでは、地域の国際交流イベントへの参加から活動を始めました。最初はテントを出し、エンド・ポリオの旗や募金箱を設置する小さな取り組みでしたが、そこから国際交流協会とのつながりが生まれ、外国人の方々への日本語支援などへ活動が広がっています。大きな予算や特別な人材がなくても、身近なところから国際奉仕を始めることができます。

海外での活動についても、クラブが取り組みやすい仕組みを整えています。例えばカンボジアでは、学校に保健室がなく、健康診断や身体測定も十分に行われていない地域があります。そこで、身長計や体重計、ベッド、冷蔵庫などを整備する「保健室」の支援

パッケージを作り、現地の学校とクラブをつなぐ取り組みを進めています。

こうした活動では、最初から大きな事業を行う必要はありません。まず現地を訪れ、子どもたちと触れ合い、生活環境や必要なものを知ることが大切です。一度つながりができれば、健康診断や必要な物資の支援など、次の活動へ発展させることができます。

国際奉仕は、熱意のある一人の人が大きな力を持っていなければできないものではありません。草の根の小さな活動からでも始められます。大切なのは、まず一步を踏み出すことです。

地区国際奉仕委員会としては、「この事業をやってください」と押し付けるのではなく、それぞれのクラブに合った国際奉仕の形を一緒に考え、活動のきっかけをつくり、必要な人や団体につなぐ役割を果たしていきたいと考えています。

ぜひ皆さんにも、国内外を問わず、身近なところから国際奉仕活動に取り組んでいただきたいと思います。その最初の一步を、地区として全力でサポートしてまいります。

ご清聴いただき、ありがとうございました。

第4回理事会議事録

と き：10月2日（金）13：55～

ところ：名古屋マリオットアソシアホテル

17階「楠」

出席者：猪子 梅田 北川 室原 加藤(茂) 早瀬
村田 野崎 加藤(昌) 松本 野村
栢森 加藤(博) 福西 橋本(美) 棚橋

16名（敬称略）

1. 協議事項

①クラブ記念誌（20周年・40周年・50周年・60周年）のデジタルブック化について

→・棚橋戦略委員長から、趣旨と見積もりについて説明。

・4年度分合計が308,000円。

・過去の奉仕事業の履歴がわかるという意味で価値も高い。

・全部残す方向で意義なし。予算を出すか、いつやるかを次回検討する。

②入会申込書に法人の登記情報の添付を求める件について（内規の改正）

→入会審査において、必要なのではないかという意見が出た。次回審議する。

③会長年度の経済的負担の合理的軽減について

→過去の慣習などによる過度の経済的負担が発生しないようにするべきではないか、という意見が多数出た。

2. 審議事項

①新会員（中村裕二さん）入会承認について

→全委員一致で承認

②寺本会員の地区委員会（地区ラーニング委員会委

員・ファリシテーター・ロータリー財団監査委員会
副委員長）出向について
→全員一致で承認

3. 報告

以下、幹事より報告。

- ①9月18日 オリエンテーションについて
- ②10月10日 エキサイ祭りについて
- ③11月1日 中川運河クルーズ・名古屋港水族館
見学会について

4. その他

本日の例会についての意見

- ①友愛の握手の割愛について
→立て込んでいるときはテーブル内でやっては
どうか。
- ②バースデーソングの割愛について
→岩佐さんを偲んで割愛した、時間の都合という
ことはしない。

秋の伊吹山と鮎料理を楽しむ日帰り旅行

と き：10月4日（日）

内 容：伊吹山ハイキング

揖斐川丘苑にて鮎づくしの料理
道の駅「パレットピアおおの」



岩佐 信機さんは9月29日
ご逝去されました。
10月2日の例会に先立ち、
故人を偲んで黙とうを捧げ
ました。謹んでご冥福をお
祈りいたします。

名古屋みなとロータリー事業実施予定

月	日	今後の例会予定
10	9	港友例会 17F「コスモス」 2025-26年度 決算報告
	10	エキサイ祭り 集合時間 9:30 解散予定 14:30 集合場所 名古屋掖済会病院 正面玄関受付前
	16	休会
	23	卓話 16F「アイリス」 郷土史研究家 畠野 佳司様
11	30	卓話 16F「アイリス」 「米山記念奨学委員会の活動内容と意義」 地区米山奨学委員会 山本 尚様 (名古屋中 RC)
	1	【地区補助金事業】中川クルーズ 集合時間 10:15 解散予定 14:00 集合場所 クルーズ名古屋 ガーデンふ頭 乗船場
	6	休会
	13	例会変更 11/14(土) 地区大会 エスパシオ ナゴヤキャッスル ●本会議 午前の部 受付 10:00 開会 10:40 閉会 11:55 ●RI 会長代理主催顕彰昼食会 受付 11:30 開会 12:10 閉会 13:10 ●本会議 午後の部 受付 13:00 開会 13:30 閉会 16:30 ●RI 会長代理ご夫妻歓迎晚餐会 受付 16:30 開会 18:00 閉会 20:00
12	20	卓話 17F「コスモス」
	27	休会
	4	年次総会、第2回クラブフォーラム 17F「コスモス」
	11	例会変更 忘年家族会 16F「アイリス」
	18	港友例会 17F「コスモス」